

教育研究活動報告書

| | | | |
|---|---|--------------------------------------|----------------------|
| ふりがな 氏名 | そんだ たみよし 尊田 民喜 | 所属・職名 | 健康福祉学部 健康栄養学科 |
| 専門領域 | 生化学、食品栄養学 | 学位称号 | 農学博士 1974 (昭和 49) |
| 最終学歴 | 1973 (昭和 48) 九州大学大学院農学研究科農芸化学専攻 (博士課程) 単位取得満期退学 | | |
| 教育上の能力に関する事項 | | | |
| 担当科目 | 生化学 I、生化学実験 (両科目は、平成 21 年度まで、それぞれ基礎生化学、基礎生化学実験)、有機化学、健康福祉概論 (オムニバス)、大学院健康食品科学特論、健康栄養学演習 I 及び III (オムニバス)、健康福祉学基礎演習 (オムニバス)、卒業論文・演習 | | |
| 教育方法の実践例 | <p>1. 教育方法の実践例</p> <p>○ 定期試験及び再試験した後、「レポート提出後試験」という方法</p> <p>これは、学生が試験で間違った課題を各人に渡し、その正しい内容をレポートに書かせて、その後、課題を深く理解させるために試験を行う方法である。この方法は、学生に深く理解させるとともに勉強方法をも身に付けさせることになる。これによって、国家試験対策になり、さらに就職対策にも役立つ。</p> | | |
| 教材の開発 | <p>2. 作成した教科書、教材</p> <p>○ 有機化学のテキスト</p> <p>炭化水素化合物、糖質、脂質、タンパク質及び核酸の化学的な性質を記載したものを作成した。このテキストは、生化学 I の基礎として役立つものである。</p> | | |
| 教育改善活動等 | <p>○ 基礎生化学のテキスト</p> <p>基礎生化学のテキストを改良して作成した。内容は、酵素、糖質、脂質、タンパク質の三大栄養素の消化吸収に関するものと、さらに、これらの三大栄養素の代謝について記載したものである。</p> <p>○ 生化学実験のテキスト</p> <p>酸・塩基、中和滴定、デンプンに関する実験、酵素反応、糖の定性、アミノ酸・タンパク質の定性、脂肪酸の分類に関する実験、脂溶性・水溶性ビタミンの定性等の実験方法のテキストである。</p> <p>○ 健康福祉概論のテキスト</p> <p>「どうしたら、老化を防ぎ、若さを保つか」主に、活性酸素・フリーラジカルの体内に及ぼす影響とそのフリーラジカル作用を防ぐ抗酸化物質について記載している。</p> | | |
| 研究業績等に関する事項 | | | |
| 《 平成 19 年度～平成 23 年度 》 | | | |
| 著書・学術論文等の名称 | 単著・共著の別 | 発行所・発表雑誌等 又は発表学会等の名称 | 発行又は 発表の年月 |
| (学術論文) | | | |
| 1. 施肥の違いによる栽培サラダナのラジカル捕捉活性の相違 | 共著 | 日本家政学会誌 第 58 巻 7 号、301 - 305 p | 2007 (平 19) 年 7 月 |
| 2. 茶殻を用いた水中の重金属イオンの除去 | 共著 | 日本家政学会誌 第 61 巻 6 号、349 - 354 p | 2010 (平 22) 年 3 月 |
| (紀要) | | | |
| 1. クロレラ (<i>Chlorella vulgaris</i> CK-5) の抗酸化性について | 共著 | 永原学園・西九州大学・ 佐賀短期大学紀要第 36 号、1-9 | 2006 (平 18) 年 3 月 |
| 2. 結球レタス (head lettuce) の緑色部位および白色部位のポリフェノールオキシダーゼの性質 | 共著 | 西九州大学健康福祉学部 紀要 38 巻 | 2008 (平 20) 年 3 月 |

| | | | |
|--|----|---|-----------------------|
| 3 豚肉中の呈味および生理機能成分に及ぼす製茶くず 給与の効果 (第2報) | 共著 | 西九州大学健康福祉学部 紀要 38 卷 | 2008(平 20) 年 3 月 |
| 4 化学発光及び DPPH - HPLC 法による野菜のフリー ラジカル消去活性 | 共著 | 西九州大学健康福祉学部 紀要 39 卷 | 2009 (平 21) 年 3 月 |
| 5. 古代米の抗酸化について | 共著 | 西九州大学健康福祉学部 紀要 39 卷 | 2009 (平 20) 年 3 月 |
| 6.ピタヤ茎部粉末水溶液の物性と多糖類の分析 | 共著 | 西九州大学健康福祉学部 紀要 41 卷 | 2011 (平 23) 年 3 月 |
| (学会発表) 1. 施肥の違いによる栽培サラダナのラジカル捕捉活性 の相違 | 共著 | 日本農芸化学会西日本支 部および日本栄養・食糧 学会九州・沖縄支部合同 大会 | 2006 (平 18) 年 10 月 |
| 2. レタスのポリフェノールオキシダーゼの精製 | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2006 (平 18) 年 10 月 |
| 3. 糖質消化酵素の活性に及ぼすコーヒーや茶に含まれ ているポリフェノール類の影響 | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2009 (平 20) 年 10 月 |
| 4. 極上海苔選別のための食味検査員の選定 | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2009 (平 20) 年 10 月 |
| 5 放牧牛の食味評価について | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2009 (平 20) 年 10 月 |
| 6 ピタヤ茎部の粘性物質について | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2010 (平 22) 年 9 月 |
| 7. 製茶加工残さ給与が肥育豚の肉質に与える影響 | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2010 (平 22) 年 9 月 |
| 8 ダイコンからの抗酸化物質の分離・精製 (II) | 共著 | 日本家政学会九州支部大 会 | 2010 (平 22) 年 9 月 |
| 研究助成等 | | | |
| 学会及び社会における活動等 | | | |
| 1. 学会における活動 日本農芸化学会 西日本支部評議員 | | | |

日本栄養食糧学会 西日本支部評議員
本部評議員 (2004~2005)
九州・沖縄支部評議員 (2006から改名)

日本食品科学工学会 西日本支部評議員

日本家政学会 九州支部役員 (役員は平成21年度まで)

日本ビタミン学会 (平成21年度まで)

日本酸化ストレス学会 (旧日本過酸化脂質・フリーラジカル学会 2007改名)

生物機能研究会

日本茶業技術協会 (平成21年度まで)

日本健康支援学会 (平成21年度まで)

日本油化学会 (平成21年度まで)

2. 社会における活動

平成23年度 西九州大学・西九州大学短期大学部『公開講座』
「野菜による生活習慣病の予防」

研究倫理委員

2007 (平19) 年 1月 第4回クロレラ工業 (株) 研究倫理委員会委員

2010 (平22) 年 1月 第5回 クロレラ工業 (株) 研究倫理委員会委員

2010 (平22) 年 1 2月 第6回 クロレラ工業 (株) 研究倫理委員会委員

2011 (平23) 年 1月 第7回 クロレラ工業 (株) 研究倫理委員会委員

2011 (平23) 年 4月 第8回 クロレラ工業 (株) 研究倫理委員会委員

2011 (平23) 年 11月 第9回 クロレラ工業 (株) 研究倫理委員会委員